

令和3年2月1日

エンジニアリング協会 関係者の皆様へ

一般財団法人 エンジニアリング協会

専務理事

前野 陽一

年始早々、新型コロナウイルス感染拡大防止のための緊急事態宣言が発せられてしまいました。皆様どのようにお過ごしでしょうか。

昨年4月に発出された一回目の緊急事態宣言の際には、こうしたことが起こるとは予想していなかったため、協会事務局内の体制が全く整っておらず、講演会やプロジェクトマネジメントセミナーも中止するだけで、職員が自宅で仕事をする環境も不十分でした。この専務理事レターも、ご報告すべき活動がないことから、2回ほど番外編として、過去の感染症の歴史などをお送りしました。

昨年5月25日に緊急事態宣言が解除された際には、「日本経済への影響があまりに大きいことから、緊急事態宣言が再び発出されることはないのではないか」と思いつつも、可能性が皆無ではないことや、当協会の事務局職員の多くが、重症化リスクが高いとされる中高年者であるため、原則、事務局職員ごとにノートブックパソコンを貸与する準備などを始めておりました。

今回の緊急事態宣言には、かろうじて体制整備が間に合い、現在、できる限りリモートワークでの業務を実施しております（このレターも、自宅で書いております。）。賛助会員の皆様には、なにかとご不便やご迷惑をおかけするかと思いますが、政府の「リモートワーク推進」のご指導を踏まえての措置ですので、ご理解とご協力を賜れば幸いです。

以下、1月の主な活動についてご報告申し上げます。

[主要な活動内容]

1 講演会等の開催

緊急事態宣言発令中ですが、1月は、オンラインにより2件のビジネス講演会を実施しました。

2月は、すべてオンラインにより、ビジネス講演会、特別講演会及び事業説明会を、それぞれ1回実施する予定です。

皆様の参加をお待ちしております。

2 国土交通省幹部と賛助会員企業との意見交換会

野村正史 国土交通審議官をはじめとする国土交通省の幹部の皆様と賛助会員企業との意見交換会を、Web会議により実施いたしました。1月19日（火）には、東洋エンジニアリング株式会社様、21日（木）には、株式会社IHI様及び千代田化工建設株式会社様、22日（金）には三菱重工エンジニアリング株式会社様が、それぞれ約1時間、忌憚のない話し合いを行いました。緊急事態宣言の発出を踏まえ、一時期中止又は延期も検討しましたが、Web会議でも、リアルに匹敵する意義のある会議ができました。

3 国際石油開発帝石株式会社 代表取締役社長 上田隆之様への訪問

1月26日（火）に、国際石油開発帝石株式会社（INPEX）の上田社長をご訪問させていただきました。同社は、当協会の理事会社であり、上田様が社長に就任されて以来、ご挨拶にお伺いしたいと思っており、ようやくアポイントが取れたのですが、緊急事態宣言中という最悪のタイミングとなってしまいました。

当協会の最近の状況をご説明するとともに、2050年カーボンニュートラルに向けての同社の考え方的一端をお伺いしてまいりました。

4 JFEプロジェクトワン株式会社 代表取締役社長 大森亮様へのインタビュー

1月29日（金）に、昨年から始めた会員企業トップインタビューの第三弾として、JFEプロジェクトワン株式会社代表取締役社長の大森亮様のインタビューを行いました。

今まで行ったインタビューは、IT関連企業と法律事務所であったため、今回初めて、本丸というべきエンジニアリング会社のインタビューとなりました。できるだけ早く仕上げるつもりですので、ご期待ください。

5 その他

昨年の緊急事態宣言中は、初めてだったこともあり、私自身リモートワークがうまくできませんでした。

現在は、事務所のサーバーにアクセスすることもできるようになり、少なくともペーパーワークに関しては、事務所に居るのとあまり変わらない程度のことはできています。

ただし、完全にリモートワークというわけにはいかず、特に初めてお会いする方については、いきなり Web 会議で、というわけにもいかないと思っており、週 2〜3 回オフィスに出ています（私の感覚が古いのかもしれませんが）。

リモートワークは運動不足になりがちなので、原則朝ランを行うこととし、日の出とともに（場合によっては暗いうちから）ランニングをしています。住まいが茨城県守谷市という「自然豊かな地域？」であるため、その時間帯には歩道を歩いている人もおらず、安心してランニングができる環境です。お陰様で、体重が増えるといったこともないようです。また、執務が終わった 18 時過ぎからは、オンラインによる英会話のレッスンを受けるなど、結構充実した生活を送っています。

私がお世話になっているトレーナーさんによると、リモートワークやマスク常時着用の結果、体調を崩す人も多いようです。このため、事務局の職員向けに、「緊急事態宣言下で、コロナウイルス感染防止以外にどのような健康上の問題が生じ、それにどう対処すべきか」といった動画を作ってみました（NHK で放送される選挙の政見演説のようになってしまいました。）。私は専門家ではないので、問題の掘り下げ方は不十分かもしれませんが、少なくとも、問題の所在は間違いないと思っています。

ほとんどの皆様がリモートワークをなさっていると思いますので、もし事務局職員の評判が悪くなければ、皆様にもお見せしたいと思っております。

（最後に残念なお知らせ）

今月実施を予定していた「2020 年度 エンジニアリング功労者等表彰式」を中止することを決定いたしました。

受賞者の皆様の中には、地方から東京にお越しになる方も多くおられ、関東圏を中心に感染が拡大している状況下では、かえってご心配をおかけするのでは、と判断した次第です。

断腸の思いでの決断ですが、皆様のご理解を賜りますよう、お願い申し上げます。

2月の講演会等の実施について

令和3年2月1日
エンジニアリング協会
専務理事 前野陽一

2月は、ビジネス講演会及び特別講演会を1件ずつ行うほか、事業説明会を1件行う予定です。全て **Zoom ウェビナー**による**ライブ配信**となっておりますので、ご注意ください。多くの皆様の参加をお待ちいたしております。

なお、正式のご案内は別途お送りします。

1 国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO） 3部合同事業説明会

（2月9日（火） 9時30分から

NEDO 新エネルギー部、省エネルギー部、国際部のご担当者）

2021年度のNEDO3部の事業について、ご説明いただきます。

2 新型コロナ禍のアセアン経済と日系企業の課題

～ 感染抑止で明暗の経済回復、サプライチェーンへの影響、
今後の投資の方向性 ～

（2月16日（火） 独立行政法人 日本貿易振興機構（JETRO）

海外調査部 アジア大洋州課長 小島 英太郎 様）

世界中が新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受けており、アセアンもその例外ではありません。アセアンとの人的な交流がままならない中で、アセアン各国の事務所で活動が続けている **JETRO** の持つ情報は、大変貴重なものと言えます。

今回の講演では、**JETRO** において、アセアン経済をつぶさにご覧になっている小島様から、国ごとに異なるコロナ禍の影響などについてお話しいたします。

海外営業部門の方を中心に、多くの方のご参加をお待ちしております。

3 最近の世界経済の動向 ～ マクロ経済・金融を中心に ～

(2月19日(金) 公益財団法人 国際通貨研究所 理事長 渡辺 博史 様)

米国における新政権の成立、米中対立の激化、英国の EU 離脱など、コロナ禍の中で今ほど先行き不透明な時代はないと思います。

今回の講演では、財務省財務官や国際協力銀行総裁などを歴任された渡辺様から、世界経済の将来をどう読み解くべきかをお話しいたします。

経営幹部の皆様を含め、多くの方にお聞きいただければ幸いです。